

文化創造都市に向けた主な取り組み

■食を活かしたまちづくり、食文化の発信

- ユネスコ創造都市ネットワークの食文化(ガストロノミー)分野の認定に向けた取り組み
- にいがた食の陣、酒の陣
- 食を通じた首都圏各種団体との交流連携

■水と土の文化創造

- 水と土の芸術祭

■文化施設のあり方と役割、施設間の連携強化

- 燕喜館、旧小澤家住宅、旧斎藤家別邸などの活用
- 施設間連携と地域の文化施設の活性化
- 事業運営を地域住民団体へ委託(西蒲区モデル)

■マンガ・アニメを活かしたまちづくり

- にいがたアニメ・マンガフェスティバル、にいがたマンガ大賞の拡充
- 拠点施設「(仮称)マンガ・アニメ情報館」「マンガの家」の整備
- オリジナルキャラクターの活用、アニメ制作

■文化を活かした産業・観光の振興と交流の促進

- NIIGATAオフィス・アート・ストリート
- NIIGATAショップデザイン賞
- 「鯉車」「町屋(小須戸)」などを活かした地域活性化の取り組み
- にいがた花絵プロジェクト、にいがた総踊り、新潟ジャズストリートほか
- 芸術創造スペース(アーティストなどの支援)

■音楽・舞台芸術による創造活動

- Noism(ノイズム)、ラ・フォル・ジュルネなど

新潟市文化創造都市ビジョン 〈概要版〉



文化芸術が有する豊かな創造性を

産業・観光・教育・福祉など様々な分野に活かし

魅力あふれるまちづくりや都市の活性化につなげる「文化創造都市」をめざします。

新潟市文化創造都市ビジョン 概要版

【編集・発行】 新潟市文化観光・スポーツ部文化政策課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
電話:025-226-2560(直通) FAX:025-230-0450
E-mail:bunka@city.niigata.lg.jp
新潟市HP <http://www.city.niigata.jp/info/bunka/>

新潟市

文化芸術が有する創造性を活かしたまちづくりの将来像と
今後の指針を明示するため
「新潟市文化創造都市ビジョン」を策定しました。

新潟市文化創造都市ビジョン

ビジョンの理念

文化芸術が有する創造性を活かしてまちづくりを進め、市民がいきいきと暮らし、将来にわたってまちが活性化する新潟市をめざします。

3つの基本方針

基本方針1 文化芸術の振興

1 文化芸術の振興

～市民が主体の文化創造・文化を次世代へ～

世代や障がいの有無などに関わらず誰もが芸術文化に触れ、親しみ、活動する機会づくりと支援

2 文化施設のあり方と役割、施設間の連携強化

公・民文化施設の利活用の促進と連携。創造拠点としての文化施設の活性化

3 大学ほか関係機関との連携強化

豊かな知的資源とネットワークを有する大学、NPOや企業等との連携強化



基本方針2 新潟文化の個性と多様性の伸長 ～「新潟市らしさ」を深め、広げる～

1 個性ある歴史・自然の活用

- (1) 特色ある地域文化の再発見とその魅力の発信
- (2) 開港150周年と“みなとまち”新潟
- (3) 渕や里山などの自然、地形・景観などの保全と魅力の活用・強化

2 地域文化の継承と発展

地域の伝統芸能の継承、再評価と情報提供。文化財・遺産の保存。担い手の育成

3 文化による生活の潤い実現 ～「住んでみたい新潟市」づくり～

市民協働によるまちづくりや地域おこしの推進。姉妹都市をはじめとする多文化との交流

4 水と土の文化創造

市民プロジェクト、こどもプロジェクトなど、水と土の芸術祭を通じた、水と土の暮らし文化によるまちの活性化

5 独自の文化の成長 ～新潟市らしさ～

6 地域の文化発信 ～政令指定都市と8区の文化～

各区の特徴や個性を活かした地域文化の発信

基本方針3 文化を活かした創造都市の実現 ～文化を活力に～

1 文化芸術の創造性を都市の成長へ

文化芸術の創造性を活かした経済・産業の活性化、交流人口の拡大への取り組みの推進。福祉・教育などへの展開・連携

2 食を活かしたまちづくりへ ～新潟市の食文化の発信～

食文化を「強み」とする“行ってみたい新潟市”づくり。ユネスコ創造都市ネットワークの食文化（ガストロノミー）分野の認定に向けた取り組みの推進

3 アーティスト、クリエーターなどの文化芸術活動の支援・交流

アーティストやクリエーターが集積し、創作活動や発表を行う環境の整備

4 文化創造都市の推進

歴史や文化を活かしたまちづくりを進める都市とのネットワークづくり。文化創造都市に向けて市役所の自己改革と市民との連携推進